



独自OSのプラットフォームで IoT時代を切り拓く



イーソル株式会社 (東証マザーズ 4420)

2018年12月期 第3四半期決算説明資料

2018年11月



INDEX

- 1 会社概要 ————— P. 2
- 2 第3四半期決算概要 — P. 12
- 3 今後の事業展開 ————— P. 17



企業理念 イーソルスピリット

Mission

私たちは、革新的なコンピューターテクノロジーによって市場を創造し社会を豊かにすることを使命とします

Vision

私たちは、世界中で活躍する世界トップクラスのテクノロジーカンパニーを目指します

Core Spirit

「楽しいチャレンジ」
を生きる

Value

excellence
Speed
Ownership
Link

卓越性の追求
スピード重視
当事者意識
絆



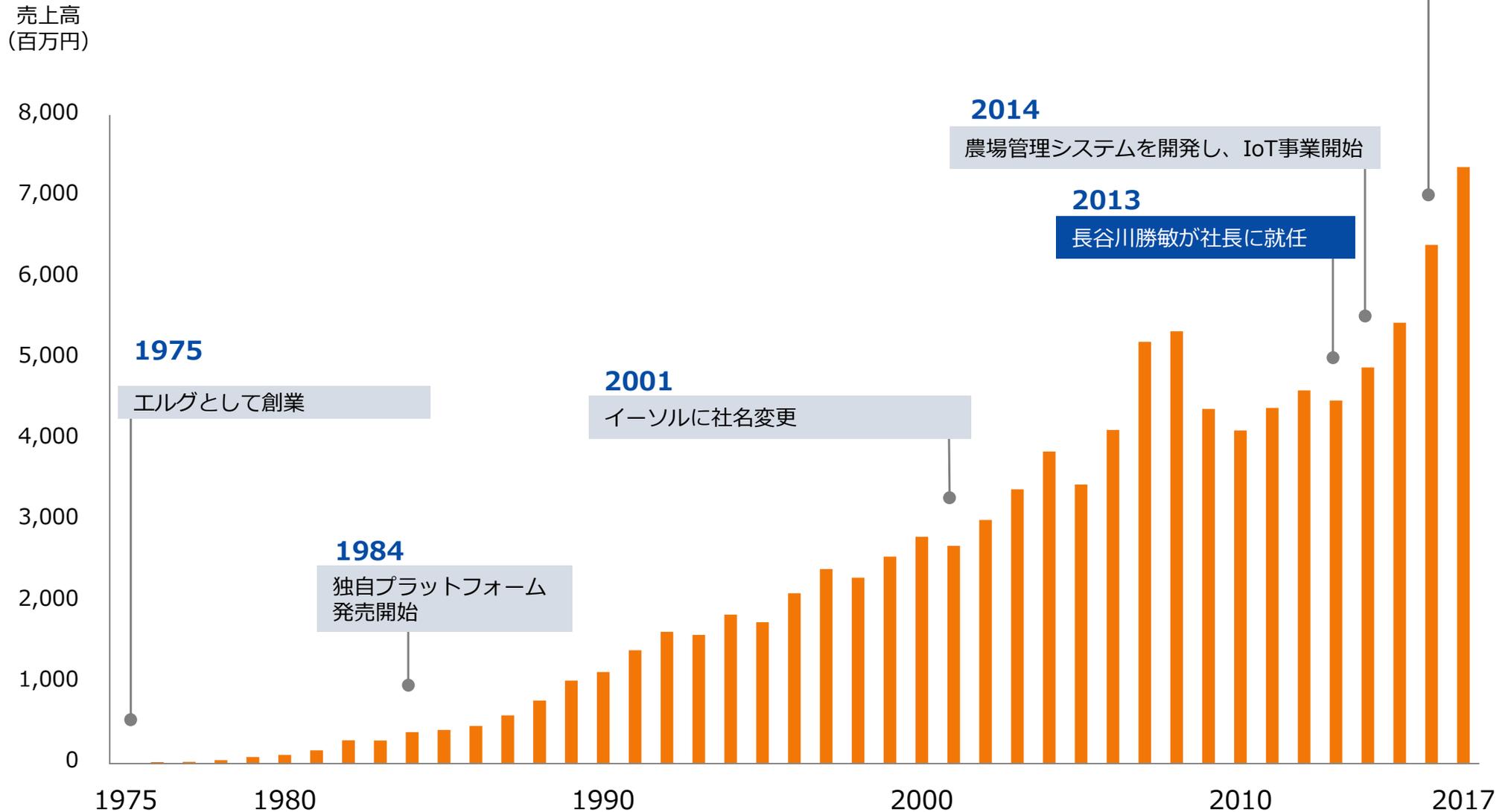
会社概要

社名	イーソル株式会社（英名：eSOL Co., Ltd.）	
設立	1975年5月	
代表者	代表取締役社長 長谷川 勝敏	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する研究開発・製造・販売● コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する開発の受託ならびに技術者の派遣● 上記に関するコンサルティング業務	
資本金	10億41百万円（2018年11月12日現在）	
従業員数	連結420名（2018年7月31日現在）	
グループ会社	イーソルトリニティ株式会社（連結子会社） 株式会社オーバス（持分法適用関連会社） eSOL Europe S.A.S.（連結子会社）	2015年3月設立 2016年4月設立 2018年3月設立



沿革

変化の激しいソフトウェア業界で持続的に成長

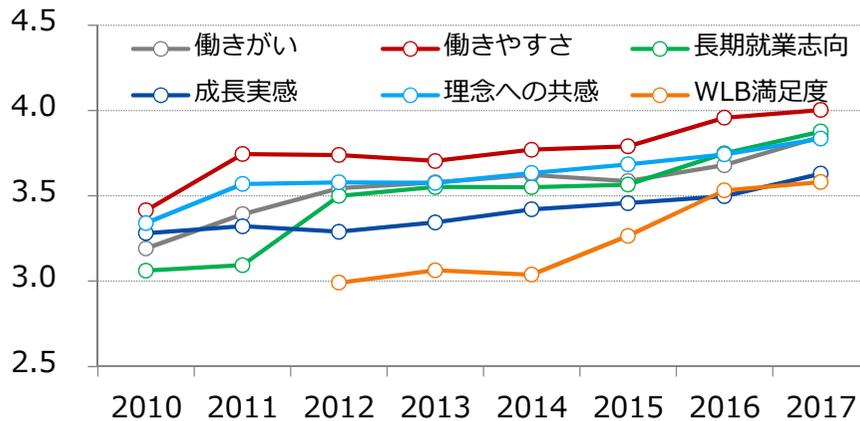




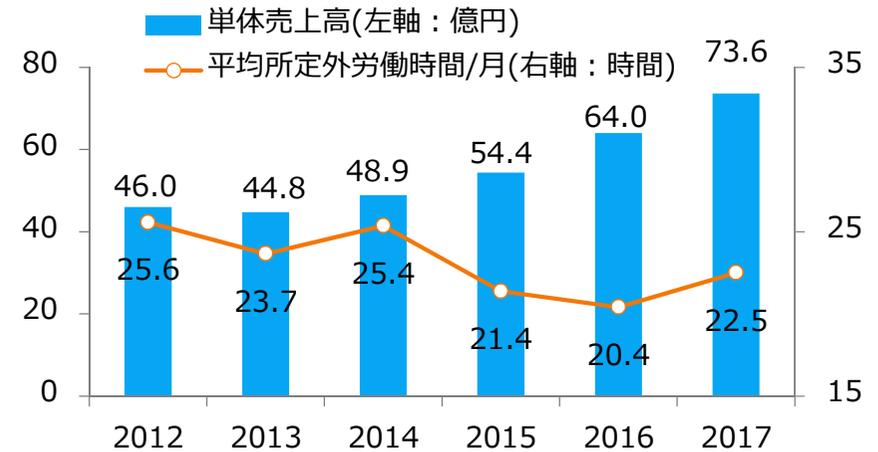
従業員満足度がイーソルの強み

業界に先駆けて2012年から働き方改革を実施し、エンジニアのモチベーションが向上

エンジニアの意識調査 (5点満点)

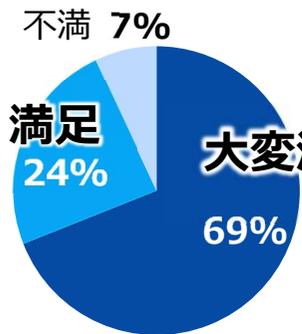


売上高と働き方改革の成果



イーソルは働きがいのある会社か？

(2018年7月調査)



エンジニアの声

- 独自OSの開発がやりたくてイーソルに入社した
- 日々スキルアップが実感できてやりがいがある

売上高と残業時間



平均勤続年数

10.8年
(2012年比+1.7年)

有給取得率

76.1%
(2012年比+5.8%)

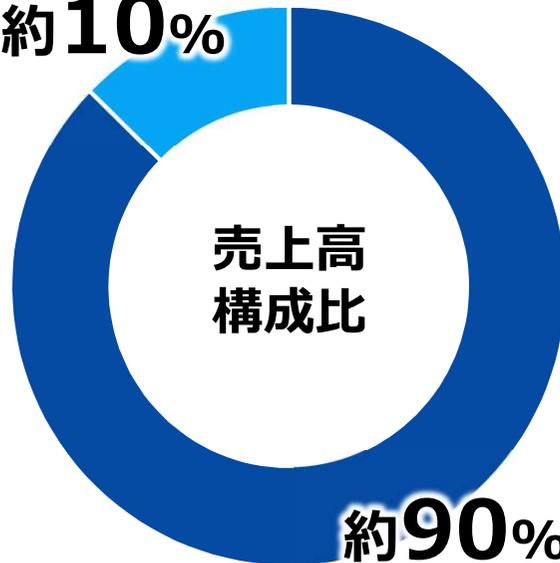




事業内容

センシング
ソリューション事業

約10%



約90%

組込みソフトウェア事業

組込みソフトウェア事業

- RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売
- 組込みソフトウェアの受託業務としてのエンジニアリングサービス
- 組込みソフトウェア開発にかかわるコンサルテーション
- 組込みソフトウェア開発のためのツールの販売
- 組込みソフトウェア開発エンジニアの教育

センシングソリューション事業

【物流関連ビジネス】

- 指定伝票発行用車載プリンタ
- 常温ハンディターミナル
- 耐環境ハンディターミナル、及び販売支援用ソフトウェアの開発・販売

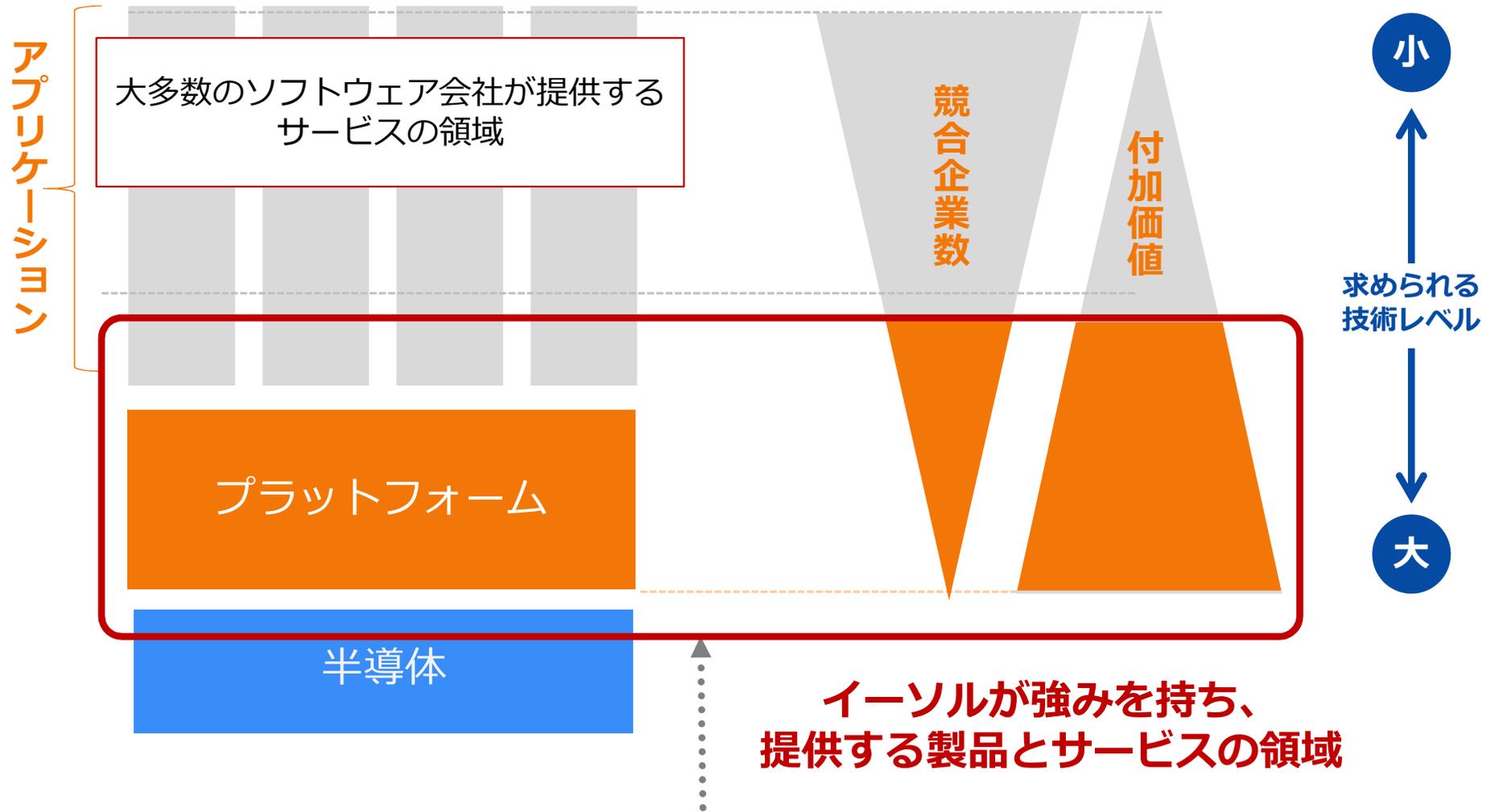
【センサネットワーク関連ビジネス】

- センサネットワークシステムの提案



組み込みソフトウェアの業界構造

プラットフォームを作成できる企業は世界でもごくわずか



- 参入障壁が高く、事業としての **付加価値が高い**
- **独自OSを持つ企業は 極めて少ない**

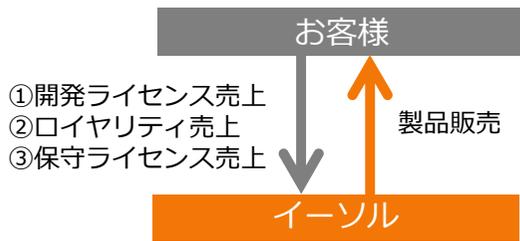


組み込みソフト事業の収益構造

収益性の高い「組み込みソフトウェア製品」と安定性の高い「エンジニアリング」のバランスのとれた収益構造を構築

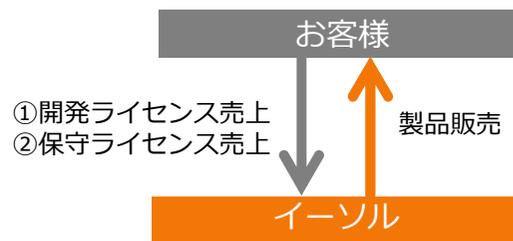
● 組み込みソフトウェア製品

リアルタイムOSの開発・販売

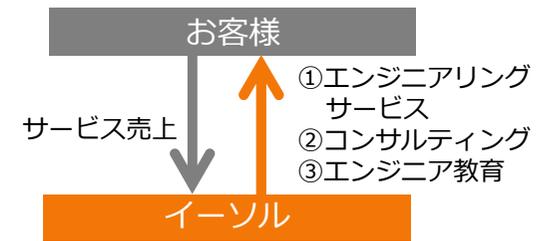


エンジニア数に依存せず高収益

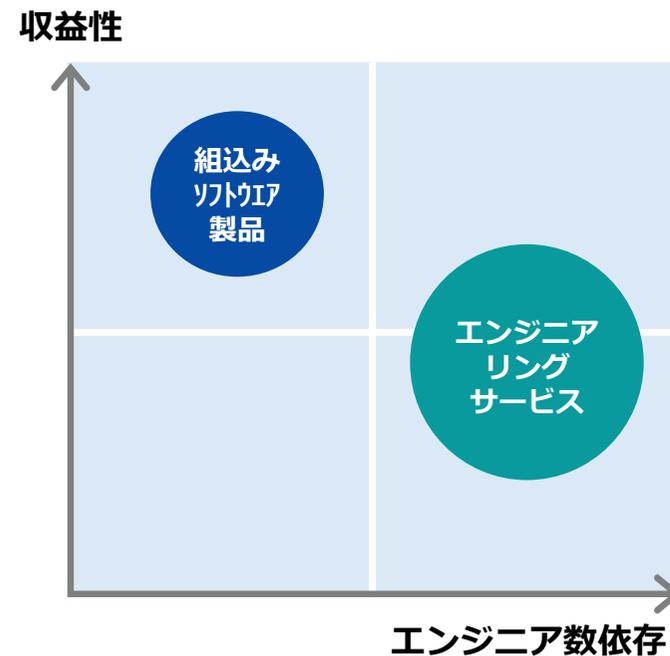
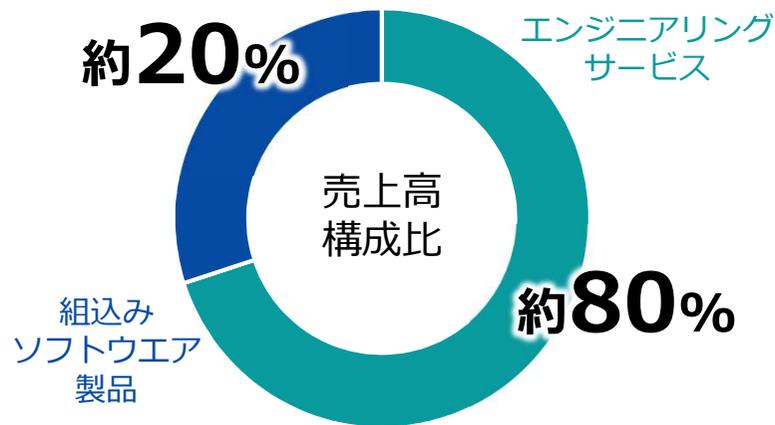
開発支援ツールの開発・販売



● エンジニアリングサービス



当社の最大の収益源





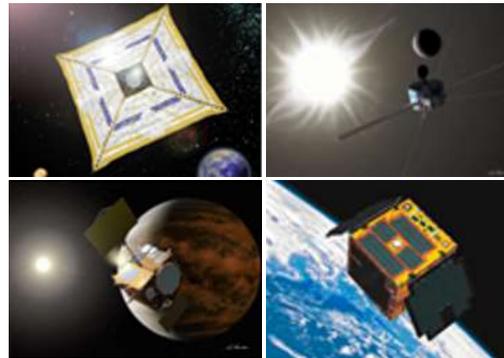
組み込みソフトウェア事業

産業を横断し採用され、IoT技術の浸透に従って市場規模と重要性は年々増大

車載機器



航空宇宙



コンシューマ機器



工業用機器



音響機器



理化学機器



研究・学術用途その他多数





センシングソリューション事業

プログラミング力を応用したハードウェアの製品企画・製造指導・販売を行う

物流関連ビジネス



指定伝票発行用車載プリンタ



ハンディターミナルPOSシステム



フォークリフト専用端末ホルダ

センサネットワーク関連ビジネス



農場管理システム

長年培った耐環境技術





2. 第3四半期決算の概要



第3四半期決算の概要

連結業績の概要

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計	(ご参考) 前期通期
売上高	2,439	1,917	2,140	6,497	7,546
組込みソフトウェア事業	2,200	1,702	1,982	5,885	6,667
エンジニアリングサービス	1,593	1,317	1,651	4,562	5,347
組込みソフトウェア製品	607	384	331	1,323	1,320
センシングソリューション事業	207	233	162	603	969
連結調整	32	-18	-4	8	-90
営業利益	441	37	121	599	432
組込みソフトウェア事業	407	40	170	618	510
センシングソリューション事業	1	13	-44	-29	3
連結調整	32	-17	-4	10	-81
経常利益	447	42	120	610	445
四半期純利益	310	34	89	434	348

※2017年12月期第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、
2017年12月期第3四半期連結累計期間に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。



第3四半期決算の概要

連結業績の概要

■売上高

(組込みソフトウェア事業)

- ・自動車向け、AV機器向け、FA向けが引き続き好調

(センシングソリューション事業)

- ・車載プリンタ関連の売上が好調、ハンディターミナル（以下H/T）関連の売上は振るわず

■営業利益

(組込みソフトウェア事業)

- ・エンジニアリングサービス売上、ソフトウェア製品売上ともに好調、とくに後者の売上増が大きく貢献

(センシングソリューション事業)

- ・利幅の薄い他社製H/Tの販売を取り止めたことから利益は改善したものの、案件の一部に不採算案件が発生

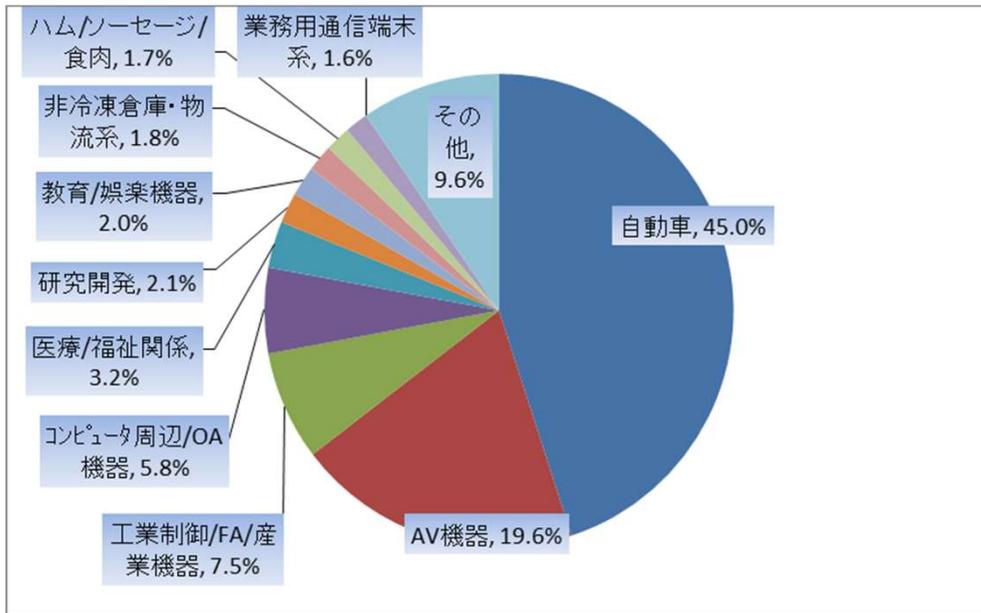
※2017年12月期第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、
2017年12月期第3四半期連結累計期間に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。



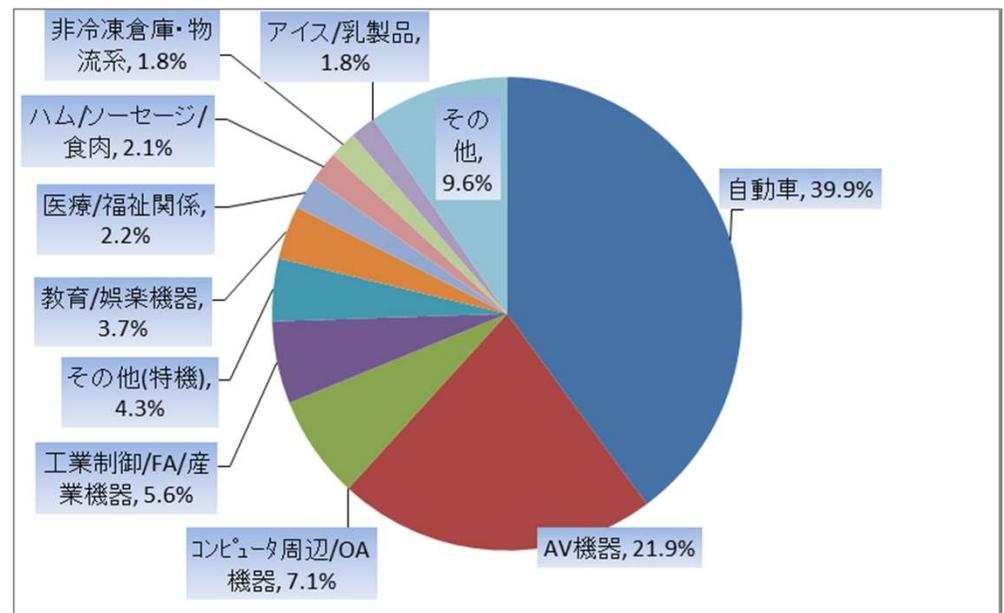
第3四半期決算の概要

得意先セグメント情報（売上高）

当第3四半期



(ご参考)前期通期





第3四半期決算の概要

開発投資関連

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計	(ご参考) 前期通期
売上高	2,439	1,917	2,140	6,497	7,546
開発投資額	173	188	182	544	688
研究開発費	63	84	85	233	363
RevUp※	109	104	97	311	324
売上高開発投資額比率	7.1%	9.8%	8.5%	8.4%	9.1%

※RevUp：製品の機能維持費用



3. 今後の事業展開



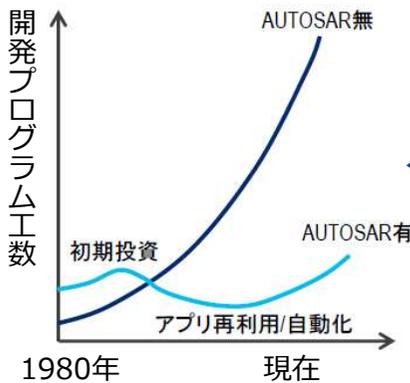
今後の展開 成長ドライバーは自動車

2016年より自動車業界のグローバル開発パートナーシップ「AUTOSAR」のプレミアムパートナーとして活動

AUTOSARとは <https://www.autosar.org/>

- 2003年7月に発足した**自動車業界のグローバル開発パートナーシップ**
- 自動車メーカー、部品メーカーなど194の会員企業・団体を構成
- 車載ソフトの基本的な仕様を標準化することで、ソフト開発の効率化やセキュリティ対策を強化することが目的
- 欧州の量産車にすでに採用されており、日本を含むその他の地域にも採用が広がっている

AUTOSARによる開発費抑制のイメージ



**AUTOSARにより
開発コストは
約30%改善
することが見込まれている。**

※出典：Citi Research



AUTOSARのヒエラルキー

<p>コア・パートナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 最高位のパートナーで、日本企業は、1社のみ
<p>プレミアム・パートナー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● コアとプレミアム・パートナーのみがAUTOSARの仕様を策定できる ● イーソルはプレミアムとして、コネクテッドカーの仕様を欧州で策定
<p>アソシエイト・パートナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 大多数の日本企業はアソシエイト・パートナーとしてAUTOSARの仕様を参照している



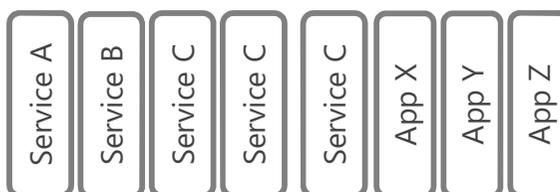
イーソルは自動運転のプラットフォーム



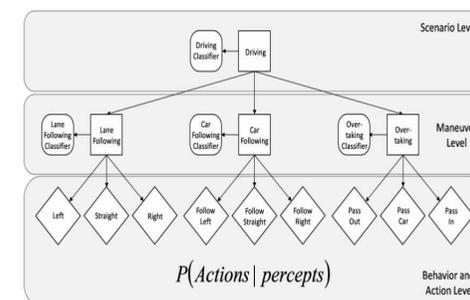
自動運転を始めとした「インテリジェント・システム」のプラットフォームを提供

AUTOSAR準拠自動運転向けプラットフォーム

自動運転のための高信頼AIフレームワーク



次世代組み込みスパコンチップ

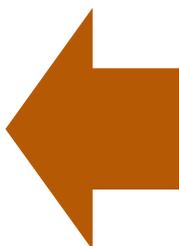


Connectivity
(コネクティビティ)

Autonomous/automated Driving (AD)
(自動運転)

mobility Sharing services
(モビリティ シェアリング サービス)

Electric Vehicle (EV)
(電動化された乗り物)





センシングソリューション事業の今後はIoTマーケット

事業化を目指したリサーチを継続

イーソルの強み



効率化、省力化を実現する
センサネットワークシステムを構築

ICT化が遅れている業界がターゲット

防災

水田の
監視抑制

放牧関連

水産関連



本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性等を含むため、将来の経営成績等の結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向等の要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生等があった場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂等を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性等を保証するものではありません。